

膠原病・リウマチ・アレルギー科

スタッフ紹介



診療部長
川人 豊
病院教授(S62)
臨床免疫学

こうの 正孝 講師 (H5)
せの 妹尾 助教 (H14)
ふじおか 藤岡 数記 病院助教 (H19)
きだ 木田 節 病院助教 (H20)
かみお 神尾 尚馨 病院助教 (H22)
さがわ 佐川 友哉 病院助教 (H23)
ひらの 平野 愛子 特定病院助教 (H24)

いのうえ 井上 弘之 医員 (H27)
すなが 須永 敦彦 医員 (H29)
ふじえだ 藤枝 俊輔 医員 (H31)
たかいけい 高井慶太郎 医員 (R2)
なかやま 中山 美央 医員 (R4)
まえだ 前田 高志 医員 (R6)

私たちの業務

◆ 幅広い疾患スペクトルの疾患に対応

Common Diseaseとしての関節リウマチなどの関節炎、古典的膠原病、感染症に伴う免疫異常など、日常臨床で遭遇し、診断に迷うことが多い免疫疾患を疑わせる疾病全般について、経験豊富な専門医が診断、治療を行います。

◆ 他科との関係による集学的治療

膠原病、関節リウマチは全身性疾患であるため、内科の各専門分野や整形外科、眼科、耳鼻咽喉科、皮膚科などと連携して診療を進めます。

◆ 納得の医療

患者さんやその御家族に十分な情報提供と選択肢の提示を行い、納得の得られる透明性の高い診療を目指しています。セカンドオピニオンにも対応します。

◆ 最新の治療法の適応

大学病院としてエビデンスに基づく有効性の高い治療を進め、生物学的製剤を含む分子標的薬も積極的に使用しております。また臨床治験も行っております。

外来診療担当医師予定表

令和8年6月1日現在

	月	火	水	木	金
初診・再診	川人(午前)／ 高井(午後)	妹尾	河野	妹尾	河野
	佐川	神尾	木田	平野	井上
リウマチセンター	中山	藤岡	藤枝	川人	須永

実際の診療

病名・病態	必要な診療	当科の対応
関節リウマチ（RA）	関節のX線、超音波、MRI検査と血液学的検査を組み合わせ、早期リウマチの診断を行い、多種の抗リウマチ薬剤を各個人について適応を検討した上で、適切な治療を行います。また、リハビリテーション、手術による局所治療については、整形外科と協力して診療を行います。	生物学的製剤を含む分子標的薬については府内でも随一の使用経験があります。有効性の期待される臨床治験にも積極的に参加しています。
全身性エリテマトーデス（SLE）	臓器症状が多岐にわたるため、自己抗体や補体などの血清学的検査のみならず、CT、MRIなど多種の検査を行い総合診断します。ステロイドや免疫抑制剤、必要に応じて血漿交換や免疫吸着療法を行います。腎臓合併症では腎臓内科と共に組織的診断を行います。	初発時や増悪時は入院加療、後は外来で維持療法を行います。ループス腎炎難治例についても、免疫抑制剤や生物学的製剤の使用で腎炎の改善が得られるようになっていきます。
皮膚筋炎／多発性筋炎（DM/PM）	神経内科、皮膚科と共に、筋生検、筋電図、皮膚生検を施行し診断の上、ステロイドや免疫抑制剤での治療を行います。	初発時や増悪時は入院加療、後は外来で維持療法を行います。皮膚症状・筋症状・間質性肺炎の重症度に応じて免疫抑制剤を選択しています。
全身性強皮症（SSc）	必要であれば、皮膚生検を行います。呼吸器、循環器、消化器などの内臓合併症に注意して診療を進めます。	合併症の検索や治療などの入院を除き、外来診療を行います。重症度に応じて生物学的製剤や抗線維化薬などを選択しています。
混合性結合組織病（MCTD）	肺高血圧症に注意し、主にステロイドと血流改善剤などで主病型に応じた治療を行います。	合併症の検索や治療などの入院を除き、外来診療を行います。
血管炎症候群	難治性であり、組織診断を含めた早期の診断と治療が必要です。	初発時や増悪時は入院加療、後は外来で維持療法を行います。重症度に応じて免疫抑制剤を選択しています。
シェーグレン症候群	唾液分泌促進剤や一部免疫抑制剤にて治療を行います。眼科や歯科に併診してもらいます。	他臓器症状の検索や治療などの入院を除き、外来診療を行います。
ペーチェット病	眼科、耳鼻咽喉科、皮膚科と併診し、総合的治療を行います。	合併症の検索や治療などの入院を除き外来診療を行います。重症度に応じて生物学的製剤や免疫抑制剤などを選択しています。

2025年度診療実績 入院患者数 226人

RA	SLE	筋炎	強皮症	MCTD	血管炎	ペーチェット	SpA	PMR	AOSD	その他
24	20	24	8	7	50	7	2	4	7	73

外来患者数 15,710人（新患者 214人）

府立医大 膠原病・リウマチ・アレルギー科（内分泌・免疫内科）医局

TEL 075-251-5505 FAX 075-252-3721

URL <https://kpum-1nai.jp/immunity/>

<https://www.h.kpu-m.ac.jp/doc/departments/clinical-departments/rheumatology-and-allergology.html>

救急対応 内科外来 TEL 075-251-5020（外来時間帯）

救急外来 TEL 075-251-5645・5646